

「BCP担当者の思考力を全力経験で鍛える」

BCPシナリオ非提示型訓練

～初動からBCP発動まで～

- 想定外事象への対応能力！
- 実効性向上の訓練手法の気づき！
- 実践につながる行動力！

…を身につける！

■■■ シナリオ非提示型訓練とは ■■■

- 訓練シナリオを事前に公開をしないで行う訓練
- 付与される情報に対して、その場で判断し行動する訓練
- 被災状況のイメージ(想像力)を醸成できる
- 情報収集・整理・分析力を強化できる
- 意思決定・リーダーシップを養成できる

講師紹介

田中弘明 (たなかひろあき)

一般社団法人レジリエンス協会監事、BCMS研究会所属

事業継続准主任管理者、情報セキュリティ監査人補、内部監査士、リスク診断士。業務監査、ISMS内部監査、Pマーク内部監査等 監査関係業歴8年。その他 FISC システム監査普及連絡協議会会員

上田悦久 (うえだよしひさ)

一般社団法人レジリエンス協会理事、BCMS研究会所属

外資系金融機関にて、BCP統括本部長/本社BCP委員としてBCP実務に従事。バックアップサイト運営、災害を想定した実動訓練、システムシャットダウン訓練など、多数の訓練の企画および実施経験を有する。



【日時】平成27年10月14日(水) 13時～16時30分 (開場12時30分)

【場所】日比谷図書文化館4F 小ホール

- ・地下鉄「霞が関駅」B2出口より徒歩約3分、「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
- ・JR 新橋駅 日比谷口より徒歩10分

BCPシナリオ非提示型訓練 ～初動からBCP発動まで～

1. 対象者： BCP訓練担当者、災害対策事務局要員、BCP訓練を勉強したい方
2. 定員： 50名 (定員になり次第、締め切り)
3. 参加費 (資料代)： レジリエンス協会会員 2000円 ・ 非会員 5000円
※ 参加費は、10月8日までにお振込み願います。
※ 申込者ご本人が参加できなくなった場合は、代理の方が参加できます。
4. お申込み方法： 下記、こくち～ずサイトからお願いいたします。
5. 注意事項： お申込みされた方に、メールにて資料配布があります。

【お申込みサイト】 <http://www.kokuchpro.com/event/bcpkunren>

【お問い合わせ】 E-mail: seminar@resilience-japan.org

※参加者からご提供いただいた個人情報は、本セミナーのご連絡や各種情報提供に必要な範囲で利用させていただきます。その他の目的に利用することはありません。



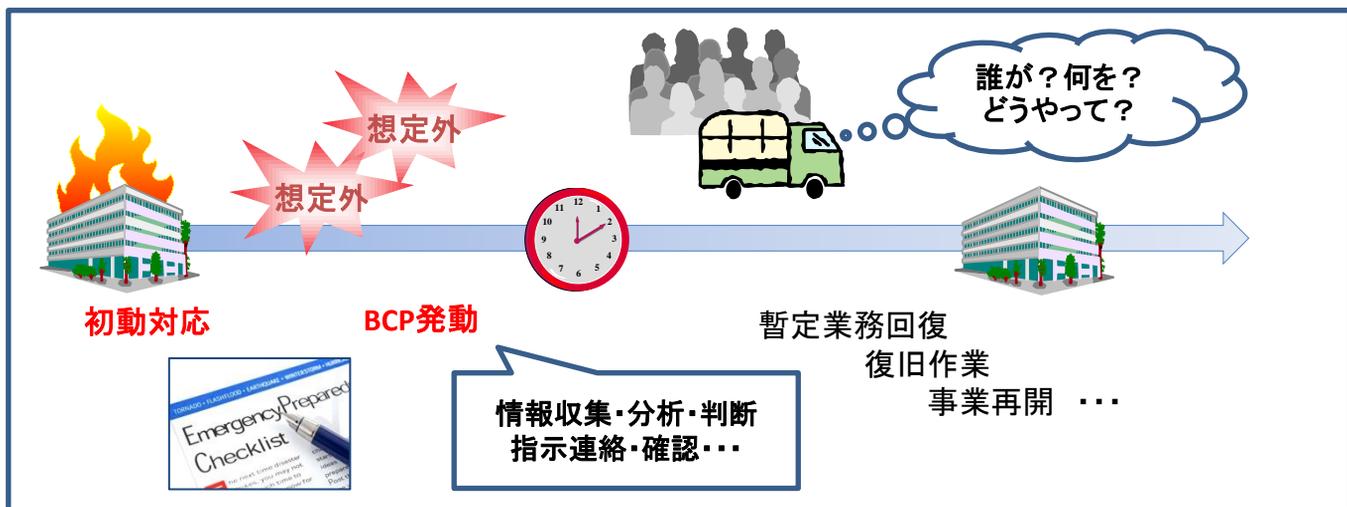
訓練に「全力経験」が求められている

- 脳科学者によると、**全力経験**によって脳内の神経ネットワークは成長します。
- 脳内のネットワークが未発達だと、有事の際には思考停止となる恐れがあります。
- 何が起こるか分からない前提で、「**脳の思考力を鍛える訓練経験**」が必要です。
- シナリオ非提示型訓練によって思考力を鍛え、担当者のBCPスキルをあげます。

■■■このようなお悩みはありませんか■■■

- BCPは作成したが、実際に使えるかどうかわからない。
- 手順書にない事態が発生した時の、BCP担当者/事務局員の対応スキルを上げたい。
- いつも同じシナリオでの訓練を実施しており、他のパターンを実施していないので不安がある。
- 有事の際の考え方が正しいか確認したい。自分以外の人はどう考えるか知りたい。

・・・訓練でヒントを見つけてみませんか！



BCPシナリオ非提示型訓練【当日のながれ】

- 12:30 受付開始**
- 13:00** オリエンテーション・自己紹介・グループ内役割確認
 ～ 災害発生・訓練開始 ～
 「前半」 災害対応初動からBCP発動検討まで
 ～ 休憩 ～
 「後半」 BCP発動から復旧開始まで
 ～ 訓練終了 ～
 振り返り・グループ発表・意見交換
- 16:30 終了** (アンケート記入)

- お申込みサイト：
<http://www.kokuchpro.com/event/bcpkunren>
- 参加費用（資料代）： 10/8までにお振込み願います
 レジリエンス協会会員 2000円
 非会員 5000円
- 定員： 50名（定員になり次第締め切り）
- 注意事項：
- 架空の企業を想定し、グループで災害対策本部要員として訓練に参加します。グループと役割は当日発表します。
 - 参加者には、メールにて前提事項を記載した資料配布がありますので、事前に目を通してください。